○議長(藤井 要君) 休憩前に引き続き、会議を開きます。

(午後 2時30分)

◎議案第19号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長(藤井 要君) 日程第5、議案第19号 令和2年度松崎町水道事業会計予算について の件を議題といたします。

議案の朗読は省略して、提出者から提案理由の説明を求めます。

○町長(長嶋精一君) 議案第19号 令和2年度松崎町水道事業会計予算についてでございます。

詳細は担当課長から申し上げます。

(生活環境課長 鈴木 悟君 提案理由説明)

○議長(藤井 要君) 以上で提案理由の説明を終わります。 これより、質疑に入ります。

質疑を許します。

○8番(土屋清武君) ちょっとお伺いしますけれど、今、岩科の高野山の上流水を今も使っている。

(○生活環境課長(鈴木 悟君) 「はい。」)

○8番(土屋清武君)それで、ついで、一時・・、4・5年前か、確か、三浦地区、岩科地区 の浄水、湧水なんかの元として、水源を探査した結果があるわけですけれども、それには、 岩科の・・、あそこは・・、自動車学校のちょっと上流かな・・、あそこの所とか、石部と か、やったわけですけれども、岩科の・・、その自動車学校の上は、相当の量が見込める と、いうように伺っているわけですけれど、石部は、大したことないというようなことで、 実質的には、そのままになっちゃっているわけですけれども、その後、調査はやってないん じゃないかと思うんですけれど、今後は、三浦地区をですね、一水源にと・・、まあ、実 は、相当な湧水で、個人が一時やっていた、水道事業の源水があるわけですけれども、そん なところも利用するという・・、今、使っていないようですけれども、そういうことそうい う場所をですね、使うというようなことを、また、極力水量が賄えるような、三浦地区全体 を、そういうような所を探すというような考えはあるのかどうか、まあ、岩科もそうですけれど、ちょっとその辺を今後の事業の考えとして、お伺いします。

- ○生活環境課長(鈴木 悟君) ただいまの御質問の中で、新しい井戸の掘削につきましての 御質問かと思いますけれども、この件につきましては、先ほど議員からお話のありました石 部地区、そして岩科地区の中で井戸を掘削して、安定供給を目指すということで話がございまして、地質調査等を行ったわけでございます。その後、議会のほうで、まだ、それについて、掘削をしてやるにはちょっとまだ時期尚早ではないかということで、否決になった議案 等もございます。そのような中で、現在は、議員御承知のとおり岩科から、そのまま、自動車学校の所のポンプを介しまして三浦のほうに送っておりますけれども、一応、雲見につきましては、雲見のほうでの水源となっておりますが、そこについての、新たな掘削等につきましては、雲見のほうでの水源となっておりますが、そこについての、新たな掘削等につきましてはやはり、非常に厳しい財政の中でなかなかそこにつきましては、ちょっと今のところ見込みは立てていないと、経営戦略の中でもですね、その件につきましては、見込んでいないのが現状でございます。
- ○議長(藤井 要君) 他に質疑はございませんか。

(発言する者なし)

○議長(藤井 要君) 質疑がないようでありますので、質疑を終結したいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(藤井 要君) 異議なしと認めます。よって質疑を終結いたします。 これより討論に入ります。

まず、本案に対する反対討論の発言を許します。

(発言する者なし)

○議長(藤井 要君) 反対討論なしと認めます。

次に、本案に対する賛成討論の発言を許します。

(発言する者なし)

○議長(藤井 要君) 賛成討論なしと認めます。

これをもって討論を終了します。

これより、議案第19号 令和2年度松崎町水道事業会計予算についての件を挙手により採決します。

本案は原案のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

(挙手全員)

○議長(藤井 要君) 挙手全員であります。

よって本案は原案のとおり可決されました。